

## ソチで、東京で 見たこと、したこと、感じたこと

NPO法人STAND  
代表理事



伊藤数子さん

Kazuko ITO

### PROFILE

障害者スポーツを広める事業を行うNPO法人STAND代表理事。日本パラリンピアンズ協会アドバイザー。大会のウェブ配信や、体験会を開催。著書「ようこそ、障害者スポーツへ」。

### 「負けの経験」をいかに力に変えるか

**金** メダル2つを獲得したアルペンの狩野亮選手、銅メダルのバイアスロン久保恒造選手の二人の目の奥に、共通の強い力を見た思いがします。狩野選手は前回バンクーバーの金メダリスト。しかし今から1年前、パラリンピックと同じソチのコースで行われたW杯で転倒します。「ああ、だめだ。今の自分には世界に通用する力がない」と愕然としたそうです。そこから、ソチでは再び金メダルへと戻ってきました。また久保選手はバンクーバー後、所属する会社の報告会で、メダルをとれなかったことの悔しさから、ステージでマイクを持ったまま泣いてしまいました。それから4年間、毎日1回は必ず表彰台に上がっている自分を思い描いてきました。「負け」を力に変えることができるのが、世界のトップアスリートなのです。

さあ、次は平昌。負けを経験した選手たちが、その底知れない力をもって4年後どんな勝負を見せてくれるか、今から楽しみでなりません。